

# みの〜れと共に、心ゆたかに生きる！



かきねのない音楽会実行委員長

こばやし よしはる

小林義治さん

「“みの〜れ” との出会いで  
楽しみが一つ増えました」  
と笑顔で話す小林さん。

みの〜れと共に生活するスタイル

Minole Life  
のすすめ

No.94

## 音と人が繋がり 人と人が繋がる

小林さんは教員を退職してから4年目の春を迎え、仕事をしながら、時間を見つけては、ボランテアや趣味を楽しんでいます。

「ジムに週2〜3回通って体力作りをしています。汗をかくと気持ちがいいですね。趣味はダイビングや山登りです。自分の出来ることにチャレンジすることで、今を大事にしたいと思っんですよね。ダイビングは、10年以上前に、オーストラリアのケアンズに行った時に体験し、おもしろくて今でも続けています。初めは伊豆辺りが多くて、小笠原やパラオにも行きました。」と小林さん。

もう一つの趣味である山登りについて聞いてみると「山登りは年に数回は出かけます。最初、学生の時に八ヶ岳に登りました。友達にワンゲルをやっていた人がいたので、その写真を見せてもらうとわくわくしました。一番、思い出に残っている山は、50歳の頃

リフレッシュ休暇をもらった時に10日間かけて北海道の山々を登った事ですね。また、この前、北岳に登った時は、花がいっぱいで綺麗でした。その時々で色々な顔を見せてくれるのが山の魅力！イワカガミとか、チングルマ、コマクサは山に行つて特に素敵だなと思つた花です」と話す小林さんは、体力作りをしながら、大自然の懐に包まれています。

みの〜れに関わるようになったきっかけを聞いてみると「かきねのない音楽会の実行委員になつたのが一番大きかったですね。みの〜れの稼働率の良さは新聞などでもよく見えていましたが、丁度学校を退職した頃から関わっています。みの〜れは住民参加型でみんなが一緒になって活動している素晴らしいところですね。美野里中学校に勤務していた時には、生徒たちが出演する演劇部や吹奏楽部、みのり太鼓やMYUの舞台を観に来ました。こうして地元の子どもたちが頑張っている姿は本当に素晴らしいです。地元の子生たちのためにもドアを開けて、いつまでも子ども達を待っていてく

れるみの〜れであつて欲しいですね。」と小林さん。

「5月16日にみの〜れの森のホールで『井上ゆかりトリオジャズコンサート』を開催します。ピアノの井上さんは年間250以上のジャズライブを中心に行つており、今回は、ベースの加藤真一氏・フルートの井上信平氏と共に、全国で活躍しているアーティストを地元で聴くことができ、文化が広がり、人と人との繋がりが出来たらいいと思います。それぞれに活躍している3人がどのように演奏してくれるかが楽しみです。皆さんが知っている文部省唱歌なども即興でアレンジして弾いてくれるので楽しいですよ！素晴らしいコンサートですので、是非、おこしくください。」とコンサートに向けての想いを話してくれました。

5月16日は爽やかな風に誘われて、ジャズを聴きながら楽しい時間を過ごしてみませんか。

藤田佐知子